

高校歴史総合プリント（過去問類似）  
歴史総合（2025年～の共通テスト本試験）  
No.1

名前

得点

/9

問1 昭和30年代（1950年代後半～1960年代前半）の日本では、週刊誌の創刊が相次ぎ、大衆メディアが急速に発達した。この時期に『点と線』や『眼の壁』などの社会派推理小説を発表し、当時の社会問題や官僚機構の闇を鋭く描き出してベストセラーとなり、週刊誌などのメディアを通じて社会的に高い評価と影響力を獲得した作家は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 遠藤周作                      2. 川端康成                      3. 安部公房                      4. 松本清張

問2 1920年代から1930年代にかけて、大衆化の進展に伴い、東京や大阪だけでなく、京城（ソウル）や上海、天津といった東アジアの都市部において、欧米の最新の髪型や洋装を取り入れた新しいライフスタイルをもつ女性たちが登場した。独立国、植民地、租界といった政治的状況の違いを超えて、東アジア各地の都市文化の共通性を示す象徴となった、これらの女性たちを指す呼称として最も適当なものを答えよ。（2025年 全国公立入試 類似）

1. サラリーマン                      2. プロレタリア                      3. モダンボーイ                      4. モダンガール

問3 中国では、1970年代後半に文化大革命の混乱から脱却し、経済の立て直しが急務となった。1978年末に実権を握った指導者のもとで、対外開放や市場経済の導入を進める「改革開放」政策が本格化した。この政策において国家目標として掲げられた、農業・工業・国防・科学技術の4分野における近代化政策を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 三つの代表                      2. 四つの基本原則                      3. 四つの現代化                      4. 改革開放政策

問4 1990年代の日本社会は、冷戦の終結やバブル経済の崩壊など大きな転換期を迎えた。この時期の1995年1月に発生し、ボランティア活動の活発化や、被災地での歴史資料保全活動（史料ネット）が組織される契機となった、兵庫県南部を中心とする大災害は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 阪神・淡路大震災                      2. 東日本大震災                      3. 北海道南西沖地震                      4. 新潟県中越地震

問5 日清戦争の講和条約である下関条約によって日本が新たに領有した地域では、マラリアなどの風土病が猛威を振るっていた。日本政府は、この地域における植民地支配を安定的に維持・拡大し、開発を進めるための基盤整備として、公衆衛生対策や感染症の撲滅を積極的に推進した。この対象となった、東シナ海に位置する島はどこか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 樺太                      2. 千島                      3. 朝鮮                      4. 台湾

問6 平安時代、宮廷では漢詩文や和歌の教養が重んじられ、天皇の命令による詩歌集の編纂が行われた。9世紀初頭に編纂された勅撰漢詩集に先立たれ、10世紀初頭に醍醐天皇の命によって編纂された、最初の勅撰和歌集は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 後撰和歌集                      2. 千載和歌集                      3. 古今和歌集                      4. 拾遺和歌集

問7 1970年代における女性の政治参加の歴史的背景を調べるため、ある生徒は戦後の制度的変化に着目した。1945年10月のマッカーサーによる五大改革指令を受け、同年12月に改正されて満20歳以上のすべての男女に選挙権が認められることとなった法律は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 過度経済力集中排除法                      2. 自作農創設特別措置法                      3. 労働関係調整法                      4. 衆議院議員選挙法

問8 1970年代後半の中国では、文化大革命の混乱から脱却し、経済を再建することが急務となった。1978年に実権を握った指導者のもとで、農業・工業・国防・科学技術の4部門における近代化を達成することが国家の基本方針として決定され、その後の改革開放政策の基礎となった。この基本方針を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 改革開放政策                      2. 四つの現代化                      3. 一人っ子政策                      4. 三つの代表

問9 江戸時代、女性は農業や家業において重要な労働力として位置づけられていた一方で、政治や社会の表舞台からは遠ざけられる傾向があった。このようなジェンダー規範を固定化する背景として、儒教的な道徳観が普及したことが挙げられる。この時代に、女性が守るべき従属的な道徳や心得を説き、女子教育のバイブルとして広く普及した教訓書は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 童子教                      2. 女今川                      3. 実語教                      4. 女大学

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 松本清張	昭和30年代（1950年代後半）は、週刊誌の創刊ブームやテレビの普及など、大衆メディアが飛躍的に発達した時期である。この時代に、社会の現実や事件の背景にある構造的矛盾を鋭く告発する「社会派推理小説」というジャンルを確立し、国民的ベストセラー作家となったのが松本清張である。彼の作品は『サンデー毎日』などの週刊誌に連載され、メディアを通じてその社会的評価が形成されていった。なお、規制緩和や構造改革は1980年代以降の政治課題であり、彼の全盛期の活動時期や主張とは合致しない。
問2	答え 4 モダンガール	1920年代後半から1930年代にかけて、大衆消費社会の形成やメディアの発達といった大衆化の進展を背景に、東アジア各地の都市で欧米風のファッションやライフスタイルを楽しむ女性たちが現れた。彼女たちは、日本の東京や大阪だけでなく、日本の植民地支配下にあった京城（現在のソウル）や、半植民地状態の中国の上海・天津などの租界でも見られ、政治的立場の違いを超えた都市文化の共通性を示している。ショートヘア（ボブカット）や洋装などが特徴であった。
問3	答え 3 四つの現代化	1978年末の中国共産党第11期中央委員会第3回全体会議において、鄧小平指導部のもとで「四つの現代化」が国家目標として本格的に推進されることが決定された。これは農業、工業、国防、科学技術の4つの分野における近代化を目指すものであり、これに伴って「改革開放」政策が本格化し、外資の導入や市場経済化が進められることとなった。なお、キューバ革命（1959年）やブラハの春（1968年）はいずれもこの政策の決定より前の出来事である。
問4	答え 1 阪神・淡路大震災	1995年1月に発生した兵庫県南部地震による災害は、多くの市民ボランティアが活動したことから「ボランティア元年」とも呼ばれる。また、地域の歴史資料が失われるのを防ぐため、歴史研究者らによって「史料ネット」が結成され、文化財や古文書の保全活動が本格化する契機となった。
問5	答え 4 台湾	日清戦争の講和条約である下関条約（1895年）によって、日本は清から割譲された地域として台湾を獲得した。領有初期の台湾ではマラリアなどの風土病が猛威を振るっており、日本は植民地支配を安定的に維持・拡大し、開発を進めるための基盤整備として、マラリアの撲滅や公衆衛生対策を積極的に行った。日露戦争などを経て1910年に併合された朝鮮などとの区別が重要である。
問6	答え 3 古今和歌集	平安時代初期には漢風化政策が進み、嵯峨天皇らのもとで『凌雲集』などの勅撰漢詩集が編纂された。その後、国風文化の台頭とともに和歌の地位が向上し、10世紀初頭（905年）に醍醐天皇の命によって紀貫之らが最初の勅撰和歌集を編纂した。このように、勅撰漢詩集は勅撰和歌集に先立って編纂された歴史的経緯がある。
問7	答え 4 衆議院議員選挙法	1945年10月、連合国軍最高司令官マッカーサーは幣原喜重郎首相に対し、女性への参政権付与を含む五大改革を指令した。これを受けて同年12月に衆議院議員選挙法が改正され、満20歳以上の男女に選挙権が、満25歳以上の男女に被選挙権が与えられた。これにより、翌1946年4月の総選挙において、初めて女性の投票および女性議員の誕生が実現し、その後の女性の政治参加の基盤となった。
問8	答え 2 四つの現代化	文化大革命の終結後、中国では実権を掌握した鄧小平の指導のもと、経済の立て直しと近代化が急がれた。1978年に開催された中国共産党第11期中央委員会第3回全体会議において、農業・工業・国防・科学技術の4つの分野における近代化を推進する方針が正式に決定された。この方針は、以後の改革開放政策や外資導入、市場経済化への道を開く重要な契機となった。
問9	答え 4 女大学	江戸時代には、女性は生産労働において不可欠な存在であったが、武家社会の秩序や儒教的な家長制思想の影響により、政治的・社会的な地位は低く抑えられた。特に「牝鶏晨す」といった女性の主導権を否定する思想が教訓書などを通じて普及した。その代表例が『女大学』であり、女性に対して夫や婚家に絶対服従することを説き、当時のジェンダー規範の形成に大きな役割を果たした。